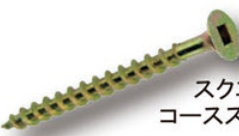
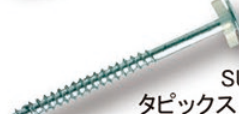
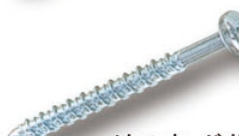


サンコーインダストリーは、木ねじからスタートしました。 その DNA が、各種建材スクリューに伝わっています。

建 材 ス ク リ ュ 選 定 ガ イ ド

下地材（母材）		主な商品	下地材（母材）		主な商品
木	下地材（構造用合板）	 コーススレッド ラッパ	木	天然木	 木ねじ
		 スクエア コーススレッド		(超)硬質木材	 スレンダービス
		 SUS410 タピックス 瓦用		軟質木材	 ウッドデッキビス
		 ALCフラワービス		集成材 (MDF・パーティクルボード)	 パーチビス
		 パネリードII+		根太（ネダ）	 ヤマヒロ 野地板コース
		 スプーンネジ		大引き（オオビキ）	 耐火野地ビス
		 メタルウッドポイント		(耐火)野地板（ノジタ）	
		 一番ビス	外壁材	角スタッド（木）	 ドーブチビス
		 万能ビス シンワッシャー		ALC	 アリンコ
				押出成形セメント (ECP・アスロック)	 キリーン
				石膏ボード	 プレコン アンカーII
鉄板			鉄板	薄板金（厚み1.2未満） 軽天（厚み0.5未満の鉄板）	 ラミネートYG
				鉄板（厚み1.2以下）	 軽天ビス
					 ランスタッチ
					 フローリングスクリュー

■新商品も仲間入り

建材ビスも薄型の時代
スリムヘッド木ねじ

SUS(+)
スリムヘッド
木ねじ



(+)薄平木ねじ
(焼入れ、二条ねじ)

**BRPの
NEWFACE!**

SUS(+)
BRP7角 なべG=5

ねじ外径、7角形でトルク軽減!



呼び4 タッピンねじ2種-18山7角
ねじ外径 φ3.85 ~ 4.0



主な建材スクリーウの頭部特徴紹介

定番形状!

ラッパ



楽器のラッパのベルのような形状の頭。この頭は首下の曲面によって相手材を自ら押し広げて収まっています。

フレキ



血頭の首裏に「リブ」と呼ばれる出っ張ったギザのついた頭で、リブによって相手に自ら座り込んで収まります。ラッパでは対応できない硬い板に使用できます。

強い締結に

HEX



Hexagon headの略で六角頭の商品です。電動工具のソケットからカムアウト(逸脱)しにくい為、ロングビスでも安定した施工が出来ます。

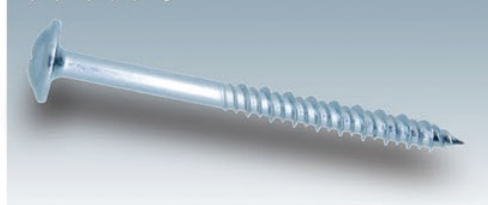
スクエアリセス



四角穴が開いた頭部形状で、十字穴の弱みであるビット抜けを防ぐ効果があります。天井工事や横打ちの際に倒れや抜けを防ぎます。

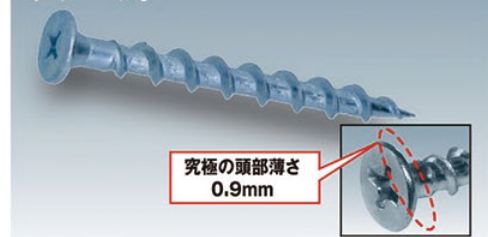
デザイン性

シンワッシャー



「thin=薄い」ナベ頭+ワッシャーが合わさった形状です。座面が大きく低い頭で押さえ効果の向上と、美しい見た目を両立しています。

ノンヘッド



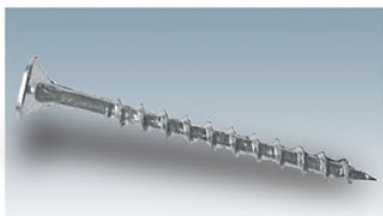
究極の頭部薄さ
0.9mm

木下地としての木材を取り付けた後、化粧板等を張る為に、浮きや出っ張りを抑える目的で頭部の高さを薄くした形状です。



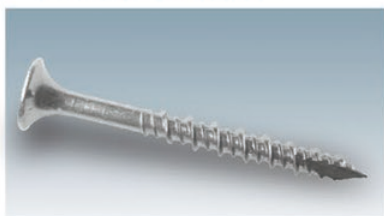
ねじ山の特徴

コーススレッド



コーススレッド
(Coarse) 目の荒い Thread 1本の線 (1条ねじ) の意味です。1条ねじでねじ山が高く、ピッチが広い為、保持力に優れた特性があり、先端の尖りで下穴無しで木材に打ち込むことが出来ます。

二条 高低ねじ



高いねじ山と低いねじ山の2条ねじの構造です。高いねじ山で保持力を確保し、低いねじ山で打ち込みの安定性を高めます。万能ビス、コンクリート用ビス等に採用されています。

木ねじ



木ねじには、首下から約1/3の胴太ねじなし部があります。天然の木材の収縮性を利用し、ねじの無い胴太部で押し広げられた木材が後に収縮して挟み込まれて抜けにくくなります。近年は収縮性の無い加工材の増加により使用量が減少しています。

パーチビス

サンコーオリジナル



柔らかくねじが効きにくいパーチクルボード、MDF 用に開発されたねじです。細い谷径が、柔らかい材質を押しつぶさず入り込み、ねじ山が引き抜き方向に反り返っている為、低トルクと抜群の保持力を実現しています。また、ねじの先端までねじ山が立っているのですべらずに打ち込みが可能です。

タッピンねじ・ドリルねじに緩み止め加工が増えています!

セルフドリリング機能を持つねじに緩み止め加工(メック加工)を施す事例が増えており、地震や台風に対して強度を高めるという業界のトレンドが背景にあるようです。

サンコーでは複数の加工メーカーの中から状況に合った緩み止め加工を選定致します!仕様・納期・コスト等でお困り際には是非ご相談下さい!



サンコーインダストリー株式会社